

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	重複障害児教育総論							授業形態	講義	
科目コード	750147	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山之内 幹								ICT活用	○
授業概要	最初に重複障害及び重度・重複障害の定義、重複の各群（知・肢、肢・病 知・肢・病 他）の割合等について文部科学省の資料を参考にして紹介する。その上で特別支援学校における重複障害児への指導とケアについて事例を通して具体的に解説する。特に本学が免許を出している知的・肢体・病弱の特別支援学校に在籍している重度・重複障害児への日常生活の指導(摂食 他)や自立活動（呼吸法 他）の指導については実技を通して説明を行う。また重度・重複障害児の自発行動を促す教具づくりも行い、重複障害児の実態についてイメージを持てるようにする。									
関連する科目	病弱児教育総論 肢体不自由児教育総論 肢体不自由児の心理・生理・病理 病弱児の心理・生理・病理									
授業の進め方 と方法	重複障害に関する文部科学省の資料や報告書、学習指導要領、論文等を提示し、重複障害の定義、各群の人数比等について把握する。その上で重複障害児へのケア（呼吸 排泄 摂食 姿勢 他）の方法について事例を示しながら説明していく。後半では実技（主に自立活動の指導）や教具づくりも行う									
授業計画 【第1回】	オリエンテーション 重複障害とは 重度・重複障害とは 特別支援学校における重複障害児への指導と教育課程									
授業計画 【第2回】	具体的な指導と介助の方法 1 呼吸について									
授業計画 【第3回】	摂食指導について									
授業計画 【第4回】	救急蘇生について									
授業計画 【第5回】	日常の余暇活動と家族支援									
授業計画 【第6回】	重度・重複障害児とのかかわり（自立活動の内容：わらべ歌あそび ほか）									
授業計画 【第7回】	教材・教具の製作（グニグニ風船 他）									
授業計画 【第8回】	今日の課題とまとめ									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	重複障害、重度・重複障害、重症心身障害等の用語の違いについて説明できる。また重度・重複障害児教育に対しする基本的な介助（摂食 排泄 姿勢 移動 他）の方法について知る。重度・重複障害児の自発行動を促す教具を製作し、自分なりに考え、新たな教具のモデルを提示することができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	予告で示された次時の内容について、資料などを読み、用語などを調べる（1時間）。
授業時間外学習【復習】	授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。課題に対して、自分なりに対処しノートやレポート等にまとめる（1時間）
課題に対する フィードバック	課題に対してのレポート等についてはコメントを付して返却する
評価方法・基準	定期テスト 90% レポート等 10%
テキスト	必要に応じて資料を配布します
参考書	特別支援教育における教育実践の研究 批評社 特別支援教育研究 東洋館 特別支援教育支援資料 文部科学省 学習指導要領 文部科学省
備考	